

# 『自由な外出支援活動を考える』

マイカー中心の車社会の中で、在宅生活を過ごすためになくてはならない商店をはじめ、諸々の施設は郊外に設置される傾向があり、マイカー無くしては住み慣れた街で生涯を過ごすことが困難な世の中になってきております。

平成18年10月には、障害等があり、タクシー等を利用して一人で外出できない人々を対象として「福祉有償運送」が道路運送法に定められましたが、これにより反面、今まで地域の支えあいにより活動してきた外出支援活動ができなくなってしまいました。

溢れんばかりの車社会の中で、高齢等により免許証を返上し、車を運転できなくなったばかりに、これまで住み続けてきた地域社会での生活が継続できなくなることは悲しいことです。これからますます進んでいく超高齢化社会の中で、行政(税)に頼るだけでなく、地域社会の支えあいによる自由な外出支援活動ができる仕組みを生み出さないと在宅生活や自立支援の現実是不可能です。このことは、当然医療・介護保険財政に多大な影響を与えることにもなります。

溢れている車(財産)とマンパワーの活用の仕方、新たな税を投入することなく外出支援活動を確保すれば在宅生活を可能にすることができると思います。

現行制度(道路運送法)の問題点も考えながら、「制度に縛られない自由な外出支援活動」の仕組みをみんなで考えるきっかけとなればとフォーラムを計画いたしました。

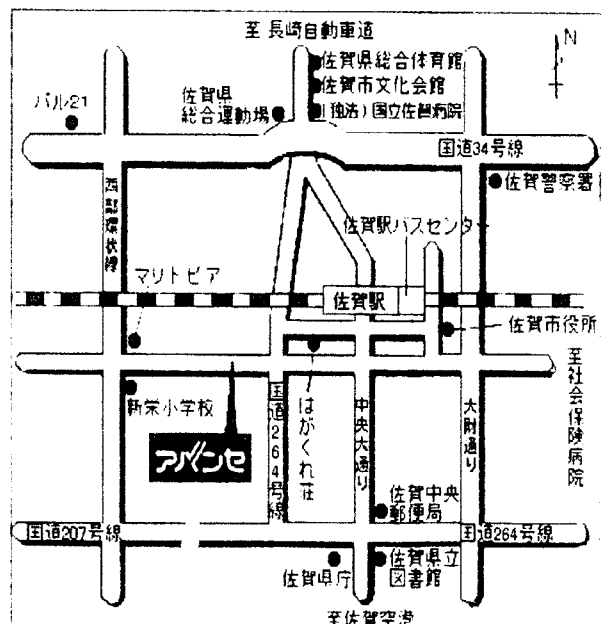
NPO等活動団体のみでなく、行政、社会福祉協議会、自治会等多くの皆様の参加を期待いたします。

## 記

**日時** 平成21年2月15日(日)  
10:00~15:30

## 【会場案内地図】

**会場** **アバンセ**  
(佐賀県立女性センター・生涯学習センター)



**資料代** 1. 500円(会員)  
2. 500円(非会員)  
\* 昼食代を含みます

**主催** さが福祉移動サービス  
ネットワーク

**後援** 全国移動サービスネットワーク

# フォーラム次第

## 第Ⅰ部

基調講演 自由な外出支援活動を目指して  
～法制度の壁を乗り越えるための諸方策～ 120分  
九州大学大学院法学研究院 准教授 嶋田暁文氏

## 第Ⅱ部

自由な外出支援活動を探る(基調講演を受けて) 120分  
ファシリテーター 全国移動ネット 副理事長 河崎民子氏  
パネラー NPO法人鹿児島県難病・障害者連絡会 清藤美恵子氏  
NPO法人市民生活支援センター福祉の家 江口陽介氏  
佐賀県交通政策部空港・交通課 松尾亮氏  
アドバイザー 九州大学大学院法学研究院 准教授嶋田暁文氏

## 第Ⅲ部

仲間を増やそう「これがあるから楽しい」  
～安全で安心して利用してもらえる活動へ～ 120分  
ファシリテーター NPO法人中原たすけあいの会 平野征幸氏  
パネラー NPO法人移動ネットおかやま 深井正氏  
NPO法人ふれあい福祉北九州 山本潤氏  
NPO法人植木たすけあい 福田和子氏  
NPO法人余暇センターきたじま 北島勝郎氏

講評・次回開催県決定・挨拶

【問い合わせ】さが福祉移動サービスネットワーク事務局  
住所 佐賀県佐賀市鍋島3丁目3-20(NPOふくしの家事務局)  
電話 0952-36-6865 FAX 0952-36-6895

---

## フォーラム参加申込用紙 (FAX 0952-36-6895)

氏名	
団体名	
連絡先	〒  TEL
種別	1. NPO等活動団体 2. 行政関係 3. 社会福祉協議会 4. 自治会等 5. その他( )

※ 個人情報保護法に基づき、提供された個人情報はその目的以外の用途には使用いたしません。